

令和6年度まちづくり座談会会議録（緑町・桂木町・佐田町）

開催日時	令和6年9月19日（木）午後7時00分～午後9時00分
開催場所	虹のプラザ「中会議室」
出席者	町長 庄司 中 まちづくり推進課長 大山 和彦 建設課長 大沼 進悟 総務課長 土屋 弘行 副町長 高橋 裕 産業振興課長 八畝 誠 教育文化課長 小林 基流
出席者	名

議事概要

1. 開会	総務課長の進行で開会する。（午後7時00分）
2. 副町長自己紹介	高橋副町長が挨拶を行う。
3. 町長説明	庄司町長が説明を行う。
4. 懇談	
参加者	<p>今話をいただいたけれど、個人ではなくて企業だけの話みたい。何で大石田の人口減っていくのか、こういうところから見ていかないとダメだと思う。我々よりも若い者を集めて、言わないといけないようなことだと思う。良いことだけれども、私も80歳にもなるけれども、聞いても後先のような気がする。みんな集まるとなんで人減っていくのかという話になる。何かしら人が減っていく理由があるのだから。子どもにどれだけ語っても、大人が外に出ていくとなれば、子どもはついていかないといけないのよ。だから子どものことを語ったってダメよ。子どもがいるような大人に語らないとこういうのはダメだと思う。</p> <p>あとこんな話を聞いたことがある。役場で定年になったら、また勤め直している。高等学校だって、大学だって就職したい人は、いっぱいいる。なのにこんな良い話はないと思う。そんなで人口なんか増えるわけない。どういう理由で大石田を離れるのかということを考えないといけない。</p> <p>人口が減るのはしょうがないけれども、ちょっとのことで大石田町の人口は増えない。そういうふうに再就職させるから、役場で勤めたい人も勤められなくて、定年になった人が勤めている。なんでそんなことしているのか。</p> <p>はっきりとは分からないけれど、役場職員は、結婚しても町外に出ていかない約束をしているけど、出ていく人もいる。そんな馬鹿な話はないだろう。ほんとかどうかは分からないけれど。今、町長がどうして人口が減らないのか、話していただいたけれども、そうして人口が減るのか、どのように大石田では考えているのか。そういうふうな話だと思って今日来たのですが、私はここで失礼します。（退席）</p>
総務課長	<p>はい、ご意見ということで、受け止めさせていただきたいと思います。</p> <p>引き続き、皆さまからご意見、ご提言などをいただければというふうに思います。発言される際は大変申し訳ございませんけれども、地区名とですね、お名前を仰っていただいてから、発言をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>

<p>参加者</p>	<p>す。</p> <p>では最初にですね、緑町地区からいただきましたものについて、最初に区長さんの方から、ちょっと肉付けしたような形でご説明をいただいて、それに対してまずお答えをしてから、皆さまのご意見ご提言などを聞かせていただければなというふうに思っておりますので、最初に緑町区長さんの方から少しご説明をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは私の方から、要望ということで挙げましたけれども、内容的に少し肉付けをしながらお話をさせていただいて、ぜひ今後実現できるようにお願いをしたいというふうに思っているところです。</p> <p>一つは流雪溝の関係についてですけれども、ちょうど緑町と桂木町の境にあたる路線になるわけなんですけど、当初の計画からすると流雪溝ということで計画をして設置をしたというふうに話を聞いているところです。実際に工事をなされた状態というか、現在眺めてみても、材質からすべて同じものを使っているようですから、それは間違いないんじゃないかなと思っています。その計画からして当時、流雪溝協会の組合の方には入れないということだったんですけども、とにかく元区長の方が頑張ってくださいまして、それを取りあえず流していただくということで、ずっと何十年流してきたわけです。ちょうど4年前になるのかな、冬にびたっと止められたことがあったんです。で、私も全然話聞いていなかったの、それ次の年になってから話が出たものですから、今までしていたのに、急に利用している人にも、緑町地区にも話なしで止めらるの、そうではないんじゃないかということで話をさせていただきました。それ以降、また改めて水を分けていただいて、流してもらっているところです。これは現在も続いているんですけども、流雪溝の協会にまず加入をさせていただきたい。それに見合うような水量をある程度確保していただけないでしょうかというふうに思っているところで、そのためにはまず何といても、井出の水に関わることが大変重要になってきますので、現在、あの水の管理は井出の区長さん、井出で管理しているわけですね。丹生川側から持ってくる水路の途中での雪が詰まったりとか、いろんな関係で、井出の区長さんも担当者も非常に苦労しているようです。高桑川と同じように流雪溝の管理している6人くらいの方がいて、そちらの方と同じような扱いをできないものかというふうに思っているところです。そういう扱いをさえしていただければ、分岐点などについても、この流雪溝の管理組合の方でできるわけですから、何とかそういう話を井出の方と、話し合いの場というか、あんまり言うと、これまでの経緯はなしにした方がいいと思います。解決するものも解決しなくなると思うので、まずその辺を何とかできないものかなというふうに思います。私は今年の11月6日にも要望書を出しているわけで、選挙終わった次の日ですけどもね、要望書を出したんですけども、ぜひそういうことで何とかね、協会の加入も含めて利用できるようお願いできないかなというふうに、一つ目のお願いであります。</p> <p>去年、緑町に佐田町から降りてくる流雪溝なんですけど、非常に水が少なかった。ポンプアップする量が少なくなっているのであればポンプの状態とかあると思うので、何とか水量の確保をお願いしたいと思います。</p> <p>二つ目ですけども、私も平成2年から緑町に住んでいるのですが、当時は空き</p>
------------	--

地が無いくらいにいっぱいになるのかなと思っていたのですが、今ご覧のとおり、まだ緑町、桂木町を含めて空き地がいっぱいある状態になってますけれども、現在住まれてない方で、農地の耕作放棄地になっているところもあります。去年、担当の方とも少し相談させていただいて、我々も手伝いするからと、木を切ったり、藪を刈ったりするから、なんとかその刈ったやつを片付けを役場の方でしてもらえないかというお願いもしたところでした。今になってみると藪が非常に大きくなってしまって手が付けられない状態ですので、また来春、少し草っぱが落ち着いていくところで地区で切りますので、ぜひそういうご協力をお願いしたいなというふうに思っているところです。

あと三つ目は、消火栓の関係で、これ何年ほど前かな、4年くらい前でしたけれども、役場の敷地内にある消火栓が雪で倒れて、消火栓のホースを入れるやつかな。それが倒れて、相談に行った時がありました。我々の緑町の場合ですと、昔からある地区ではありませんので、財政的な余裕が非常にないんですね。1年間で使える分の町内予算というふうに組んでいるわけですから、昔からある古い部落だといろんな財政があって、余裕があるところがあるかもしれませんけれども、全部直すと20万近くかかるんですね。ですからそういうふうな部分もあって、これは町で管理できないものかと。雪の片付けとかいろいろそういった管理の方は、町内会でするとしても、修繕をする際には町でやっていただけないものか。それが確か、自主防災会が出たあたりに変ったはずなんだね、こういうふうにして。それまでは恐らく町の方での財産だから財政でやっていたようですけども、なんとかそういう町内もあるということを入れていただいてお願いをしたいというふうに思っています。

それから四点目になりますが、最近、壮年ソフトボール大会でも緑町も頑張って井出の方と、一緒になってチームを組んだりして、何とか出しているんですけども、段々やっぱり少なくなってきていて、出る方も段々張り合えなくなってきているような感じになっているので、やっぱりこの辺、そろそろ決断をして何か考える必要があるんじゃないかなというふうに思っているんで、ちょっとみんなで考えるこのような機会に挙げてみました。

あとは、ここはちょっと私の悩みなんですけれども、いろいろ町内会の役についていろいろ出てこられると、なかなか大変なんですね。さっき仕事のことで言われているようなこともありましたけれども、なかなか今、定年延長という形の中で65歳、あるいは70歳近くまでみんな働く人が徐々に多くなってきています。町内の役員をしてほしいと言ってもなかなかできない方が多い。民生委員の関係でも頭を痛くしました。とにかく前任者であった人からもう一回頼むと言って話をしたところ、役場からは75歳以上はダメなんだという話になって、そうなるとなかなか70歳まで働くと5年間しかなくなってしまうので、役選びの関係なんか非常に大変になっている。

あとは、最後に公式LINEの関係という話がありましたけれども、私も登録しています。ですけども、虹のプラザの行事の部分が何回も何回も返ってくるのよ。あれはやめてほしいですね。また何か来たなと思うと、また出てくるかなと思う。それも何回も連絡をして何とか満席にしてということもあるんでしょうけれども、迷惑にならない程度でお願いできればと思いますので、よろしくお願ひします。

総務課長	<p>ありがとうございます。では順次こちらの方からお答えをさせていただきます。では最初は流雪溝の関係について建設課長がお答えします。</p>
建設課長	<p>流雪溝の課題ということで、そのうちの一点目ですが、この問題につきましても、私も昨年からは就任して、その時から何度かお聞きしている課題と認識しています。ただお相手もあることですので、なかなか直ぐにはちょっと解決できないということで、担当の方にはずっと指示はしているところですけど、調整になかなか苦心しているようです。ただご苦労されているということには間違いないということも我々も認識していますので、何とかその調整の場を設けられるように、調整をぜひ続けさせていただきたいと考えていますので、うちちょっとお時間を頂戴できればと考えております。ありがとうございます。</p> <p>それから2点目の水量不足であったということで、こちらについては、昨シーズンにその流雪溝の分水装置なども点検しておりまして、その水量不足の原因と思われる場所をなんとか特定できたようです。今シーズンを迎える前には修繕を終えて、正常な水量を保てるのかなということで現在見込んでいるところですので、こちらでもご理解のほどお願いいたします。私からは以上になります。</p>
参加者	<p>私はこの流雪溝には、当時緑町区長として、当時早坂町長といろいろあったこととお話ししておきたいと思います。私は新町の方で8年間、緑町の初代区長として12年間、合計20年間、町に携わってきました。この流雪溝というのは、新町にいた時も、夜中に、区長へ水上がりだから来てくれと言われて、何だかなと思ったから、東町の方から流れてきた流雪溝ということで鉄筋の高橋さんの方からつかえって、全部新町に流れてきた。原因が東町で、あそこは流雪溝じゃないのよ。灌漑用水路で町の流雪溝協力会に入っていない。水利権も農家が持っているのよ、どんどん水路に流すのよ。だから我々新町は下流だから、つかえればすぐこういうところになるのよ水上がりになったんだ。それから井出の方から今流れているのが、水田組合の水利権が農家にある水路なのよ。だからこの件も、見に行ったら農家の人が、トラクターとかでがさっと水路に投げるのよ。だから、当然つかえってしまう。水量があれば良いけど、水量が無いと流れないのよ。それで当時の区長に来てくれて話したんだけど、俺の言うことは誰も聞かないんだと。あれは流雪溝じゃない、ということで。それで区長会の時にも話をしたのよ。それで、東町の件のときは、役場がまだ旧庁舎で当時の町長が高桑さんだったわけです。私も古い年齢になったけれども、いろいろな経験をして経緯を話しておかないと、役場内でどれくらいに引き継ぎがなってきたか分からない。当時の係長に話をしたら、あれは手付けられないんだと。ただ、浄願寺の水路のところ、浅いのよ。あそこを底下げして流さないといつまで経たって解決できないということで掘ってもらった。そこで、庄司清兵衛さんのところに流れて行って、そこからこますさんのところに流れて行くように改良をしたことがある。今はあまりそういうのはないと思うんですが。新町の方は今度、逆に堤防になったところの排水溝、あれが60センチの配管があったので、そこが詰まって、逆に排雪機能が効かなくて、新町に水が来る。</p> <p>あれも建設省に話して、今度は平行菅に入れ替えしてもらったこともあるし。そ</p>

れから、井出から流れてくる水が、ちょうど羽賀さんの向かいから、畑中さんの裏通ってくる水路に流れてくる。それが直角になっているもんだから、そこでつかえって、全部羽賀さん側に流れてくる。それも当時区長であった今野議員のお父さんの時も役場さ話をして、その水を利用させてもらおうということで、今、緑町から桂木町へ行くところの十字路に水を流してもらって水門をつくってもらったのよ。その水門で止めて冬は桂木町に流す。それで解決したこともあります。あと大石田町は駅の方とそれから本町と高低差があるもんだから、最上川、隴気川、丹生川といっぱいあるんだけど、その取水地の方が難しい。今現在、佐田町に流れてきているやつは、丹生川からポンプアップして駅前に上げてそこから流している。だから、高低差があるから、さっき言ったようなクロスカルチャーのとも、改良してもらったんだけど、ちょうど、佐田町から入ってくる水が、クロスカルチャーの上の階段の方は、そこから流すとかなりの水量になるので、下の方が水浸しになる。それを上手く本通りの方に流せるようにということで、あそこの底を深くしてもらったことがあった。あそこが深くないと水量が少なくて、逆に小学校通りの流雪溝のところは段差があって流れないのよ。だから向こうに流すために、そこのところに溜まるように水量を改良してもらいました。そういうのがいろいろあって。あと、緑町というのは、基盤整備でやった事業なの。そこに都市計画事業ということで住宅整備をしたわけよ。最初、路面排水路、下水道って無かったもんだから、家庭用の排水路は夏には臭くなるわけよ。給食センターの裏側、基盤整備の方のポンプだけ設備になっていたわけよ。井戸も掘っていて、それを通電してないのよ。だから通電して、ポンプアップして緑町に流したことがある。あと、流雪溝の場合は、当時、加藤代議士が選挙区だったものだから、私らの先輩と若い世代の力を使って、政治の真似事で運動したりしてやった時代があったけど。それで当時、早坂町長、それから五十嵐さん、青木さん、この町会議員が、加藤さんを応援してたのよ。でも、区割りなって加藤代議士は庄内の方だから、でも、加藤代議士はすごく力を入れてくれて、当時早坂町長が来たときに、加藤さんのおかげで23億円の予算を取っていただいたと電話があった。当時は建設省だった。その時緑町の流雪溝の件忘れてないよねと話をした。桂木町の公園のところにもポンプアップして、あそこから佐田町に上げて、そこから流している。水量が足りない。それで、両側は取れない水量を確保したんだ。片方で、あとはなんとか町民で話してやるからと。奥の方は、流雪溝じゃなくて、農業用排水路を利用していた。なので浅いし水量少ない。だから、そういう様々な経緯があって、やっぱりみんな住んでいれば、片方が流雪溝でどんどん水が出る。片方は流れない。それを不公平に思う人もいるんですよ。当時冬期間除雪の入札をするときがあって、担当が変わってもオペレーターだけは変えないでくれとお願いした。もう、何十年と同じ人が除雪してくれていたんだ。それでやっぱり、自分の家のそばばかり雪を置いていくという人もいた。何とかしてけろと言っても、簡単にできないということで、何とか区長さんで説得してほしいと言われた。とにかくみんな話合って、雪の問題はみんな仲良くする努力が必要だと思うんですけども。やっぱりあの、緑町の名付け親をやらせていただいたのも私ですけども、その時いろいろあったんですけども。でも、役場の方で都市計画で決めてやってもらわないとだめだと思う。でも、そういう声を定期的にかけないと、分かんなくなる。やっぱり行政がしないとなかなか進まない。雪国だから

建設課長	<p>ではなく、雪国ならではのことをしてほしい。</p> <p>大変貴重なご意見、本当にありがとうございました。これまでの経過ということで、やはり今おっしゃっていただいたこと全てが私も存じ上げているというわけではなくて、これからの取組みの参考とさせていただきたいなと思ったところです。どうもありがとうございます。これから改善していくための参考としてお聞きしたいと思います。どうもありがとうございました。</p>
まちづくり推進課長	<p>空き地や耕作放棄地の管理ということでありました。具体的には来年度、地区の方で管理されていく予定だということだったので、こちらについては、もし来年、時期等が決まりましたら、まちづくり推進課の方にご連絡いただければと思います。</p> <p>あと、消火栓の管理ということでございましたけれども、今お話を伺った中では、消火栓のボックスと申しますか、そちらの管理のことかなと思っております。ボックスについては、消防法によって水位の基準や、または地区の要望などを受けまして、町で設置しております。その後の管理につきましては、以前その全てを地区の方をお願いしていたという経過がございますが、平成24年から、その更新の費用の一部、2分の1については、町の方で補助しているというのがあります。今のところはこの制度の中でいく予定ではございますので、ぜひご理解の方をお願いしたいと思います。また、やはり地区の方での負担が大きくなっているというお話も、他の地区からも聞いておりますので、今後他市町村の状況などを考えまして、検討してまいりたいと思います。</p>
教育文化課	<p>壮年ソフトボール大会を例に挙げて、町の行事の見直し検討ということでご意見いただいたところです。壮年ソフトボール大会につきましては、10年前で10チームの参加がありましたが、今年度3チームの参加ということで非常に少ない参加となっております。それをもちましてやはり見直しを検討するべきではないかというご意見かと思っておりますけれども、こちらの町の方で現在開催している、体育の行事につきましては、その全てがスポーツ協会とスポーツ推進委員会で主催しているものになります。こちらの例に出していただいた壮年ソフトボール大会につきましては、町のスポーツ協会が主催しまして、町のソフトボール連盟、こちらの方で主管して大会を運営しております。大会の方はソフトボール連盟の方で運営しているということで、ソフトボール連盟の方でソフトボールの推進と地区の活性化ということも鑑みて行事として行っているところでありまして、ソフトボール協会の方でやりたいというところを、スポーツ協会の方で総会と理事会で検討して開催しておりますので、連盟の方でやりたい行事ということでやっておりますので、参加者が少なくてもスポーツの振興、ソフトボールの振興ということ掲げて行っているということで、町の方としてこちらの方を取り止めるということを行うようなこともできませんので、こちらの方は協会の方と協議しながら、参加者の少ない大会については今後も検討をしていきたいと思っておりますので、よろしくご理解いただきたいと思っております。</p>
総務課長	<p>町内会に要請される役ということで、例として、民生委員というようなお話もあ</p>

	<p>りました。それにつきましても、地区の方で設定していただくというような、県内の流れにもなっておりますし、民生委員に限らず、その他の役につきましても、どうしても地区の方をお願いせざるを得ないというふうな現状でございます。その辺のですね、見直しができるような部分があればですね、今後見直しに向けて検討してまいりたいというふうに思いますので、その辺は現在についてはよろしくお願ひしますというようなことをご勘弁願えればというふうに思います。見直しできる部分については検討してまいりたいと思いますので、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>その他の方のご意見などをお伺いしたいので、進めさせていただきます。</p> <p>除雪の件について、緑町内の道路破損に伴って、流雪溝の破損も年々酷くなってきているところです。流雪溝の頭は削られるわけですが、除雪が入れば、コンクリートの蓋ももちろんそうなのですが、所々グレーチングの蓋もやられているようです。また、年々酷くなっている状況を確認できないのかなと。ちょうど美登利蕎麦屋さんの前の横断側溝なんかもすり減って、今にも蓋が壊れそうな、そういうところも散見されます。すぐに役場の近くなので、歩いてみてもらえば、一目瞭然、危ない所も何箇所かあります。鉄筋が出ていたりですね。そういうところはパトロールしていただいて修繕していただければと思います。</p> <p>それから、特に思うのは、イベントの行事があったときに、その農協スタンドの前の歩道ですね、歩道なんかは結構側溝との段差がですね、結構酷い所ですと5センチくらいあるところもあります。そういったところを子どもたちが歩いたり、年寄りが歩いたりすれば、つまづいて転びそうになったのも、何度も見たことがあります。修繕してくればなど、役場のすぐ近くにあるのにというふうに思っております。それが一つです。</p> <p>また、町長の話で大石田町支援事業便覧パンフレットの中の7ページのところで、学校給食支援事業というので北村山地区で大石田町が完全無償だというお話をお伺いしたんですけど、町外の中学校、例えば、東根の東桜学館とかに、大石田小学校を卒業して入った場合は、給食費の支援はできるんでしょうか、というのが二つ目です。</p> <p>あと三つ目なんですけれども、見た目が良くないのであえて言わせていただきますが、役場の敷地の北西側ですね。雪囲いのある車庫の裏が喫煙場所になっている。よく見かけます。町内の人も見てて、見た目が非常に良くないわけですね。喫煙所をしっかり設けてもらえた方が良くないのかなと思います。</p>
建設課長	<p>まずは一点目の道路の傷んでいる所があるということでございます。ありがとうございます。ありがとうございました。除雪が終了した後に各除雪業者の方から点検をしていただいています。大きなその傷みとかそういった部分についてはその年その年で次の除雪の前までには修繕しているところです。ただ全てを全部確認できるかと言われるとやはりそういった見落としも実際あるのが正直なところかなと思っています。今のようなご指摘もいただければ、可能であれば区長さんを通していただいた方がありがたいのですが、ご連絡いただければ確認に参りまして、危険だと判断すればできるだけ早く対応したいと思います。もし、もうちょっと猶予がいただけるかなというふう</p>

	<p>なところであれば、それは徐々に予算を確保できた時で修繕しているというふうに努めています。その鉄筋が出ているというのはすごく危険な状態だと思いますので、すぐにでもちょっと確認させていただいて対処、対応したいと思います。私からはまずは以上です。</p>
<p>教育文化課</p>	<p>では給食費の無償化について、東桜学館に通っている生徒の分はどうなるかというふうなご質問かと思います。給食費無償化の要綱の方に「大石田町内の小中学校に通う児童生徒」というふうに対象を決めておりますので、東桜学館に通っている生徒については、現在は対象になっていません。</p>
<p>総務課長</p>	<p>三つ目の喫煙所を設ければ良いのではないかということなんですけれども、前に健康増進法ができてから、敷地内は禁煙というようなこととしておりますけれども、やはりみんながみんな禁煙しているわけでもないというわけでございます。その辺、どのようなやり方が良いのかというようなことについては、検討が必要かなと思いますので、内部の方で検討をさせていただければと思います。</p>
<p>参加者</p>	<p>給食費の件ですが、河北町では、改善されて、東桜学館でも対象になったそうです。やっぱり未来のある子どもたち。いくら基準があるとしても、改善してもいいのかと思いますがいかがでしょうか。</p>
<p>町長</p>	<p>はい、庁舎内で検討していきたいと思います。ありがとうございます。</p>
<p>参加者</p>	<p>私がいろいろ思っていることを、こういう場を借りて伝えないと、いつまでも何十年暮らしても良くならないのかなと思って、勇気を出して私この場に来ています。まず一点目なんですけれども、この町のシンボルは桂の木と桜ですよ。で、今日も建設課の方が家の前に、歩道が桜の木の根っこで盛り上がり、段差ができて縁石が壊れているところを写真撮りに来てくださったんです。本当にありがとうございます。で、段差が、私の家と隣の家のところの段差が酷くて、一回アスファルトで平らにしてもらったんです。私の孫がまだ小学校に入るか入らないか、神奈川の方から来た時に、夕方着いたんですけど、もう車から降りて、一歩か二歩で顔から転んだんですよ。大泣きして、私はすごく情けなかったんですね。歩道があって段差があるから気をつけなさいよって常には言ってますけども。それでひと夏もそれで痛い思いをさせて帰ったんですけども。そこから家のところを平らにしてもらいました。でもそこから商工会の方に行く道路は、やっぱり先ほど緑町の方がおっしゃったように、段差が酷くて、私たちは朝そこをゴミ捨てに行く時とか通るんですけども、ここは段差があるなって分かってても、流雪溝の上の幅ですね、転びそうになるんですね。で、年々酷くなるなっていうのは分かるんです。私たちがあその公園のところの流雪溝のポンプ小屋を作ったときに、すごく大工事でした。で、私の家の前にちょうどそのころに最上川の下を通る下水管工事と流雪溝の工事が同時に行われた時があったんですよ。で、私どっちがどれくらいだったか分かんないんですけど。半径9メートルでしたか、とにかく工事のところを見たらすごいのが埋まっているんですね。私の家の前の道路はそんなに広くないんですよ。なのにこ</p>

んな大きいのを埋めるのかなって、近所の人と話したんです。それだけではなくて、下水管も埋めるんだよ。下水は尾花沢の方から流れてくる下水管で、すごいんだよっていうのを、町の役場からスイカ選果場の方を通過して、県道を通るかと思いきや、最短距離なのか、ポンプ小屋が近いのか、うちの前を通ったんですね。その時に、家が傾くといけないから、調査ですが、家中の中を水平かどうか検査したんです。なので、すごい工事なんだと今でも覚えているんですね。だから、駐車場のコンクリートのヒビも入ったし、段々これは少しずつ傾いていくんだろうなというのは、私はうすうす覚悟していました。だけど、日々生活する上でその段差というのはものすごく歩きにくいんです。さっき桜の話をしましたけれども、新しくできた東町、消防署のところの東町と井出の住宅街ですね。あそこ、うちのところだけですよ、桜の木は。新しくできた町が、住宅地になるであろうと思って、あそこに桜を植えた。意味が分からないんですね。うちの人と夜来るときに、井出から桂木町、西側は真っ暗なんです。で、あそこ、斎藤工務所のところは桂の木なんです。せっかく街灯がついているのに、桂の木で真っ暗ですよ。でも、桂の木は桜の木ほど枝が伸びないので、まだちょっと明るい。新しくできた商工会の方、私たちの方に来るところは、街灯が無いに等しいですよ。私が言いたいのは、町の花の桜の木を植えて、歩道がガタガタになって、暗くなるって、それって、改善の余地はないのかなということなんです。ポンプ小屋を建てるときに、あそこの四日町の小屋を整備したときに、周りに穴がいっぱい掘られたんですよ。街灯にしては多いなと思ったら、で、この公園に柳の木を植えるんだと思ったら、いつの間にかそれが撤去されて、穴は埋められちゃったんですね。で、その時は分からなかったんですけども、以前の四日町のところが広がった時に、四日町の人が街路樹を反対したと私、後で聞いたんです。で、花火を見に来る町外の人が、あそこの道路は良いよね、堤防まで行かなくても歩きながらずっと花火が見えるというのを聞きました。スイカ選果場のところも、町の駐車場がありますよね。で、あそこ、子どもたちが親子連れがうちの前を通るんです。桜の木で真っ暗で歩道がガタガタだから、私、あそこで子供が転んだのを何人か見ました。そうすると道路を歩きますよね。道路の方が明るいから。そうすると、あそこの道路は商工会から侵入禁止になってないんです。そうすると、最後に大きな花火が上がる町民号の随分前に、あそこに停めてある車が移動するんです。あそこは道路が封鎖されてないので、今から大きな花火が上がるよねって歩きながら、お父さんみたいな人が言った時に、私たちはこの道路で見てて、そうだよ、今から町民号が上がるんだよ、ここからでも見えるから見たらって言ったら、桜の木があつて見えないといていたんです。だから、町民の意見で桜の木をこれから切ることができるかどうか、ちなみに私の父は桜の木が好きなので、それを賛成していませんけれども、どこかで木が倒れたことがありましたけれども、住んでいる人のためにというのをずっと毎年思っているんですよ。それで、私たちが来るときに、やけにこの役場前が明るいのは、歩道が明るいのは、枝垂れ桜ですよ。枝垂れ桜は街灯をやっぱり邪魔しないですよ。緑町から桂木町は真っ暗ですよ。街灯が歩道の方に付いてないですよ、道路の方ですよ。道路は明るいですよ。でも歩道の方が真っ暗。だから、何のための歩道か、何のための桜か。そこに耕作放棄地などが合わさって住みたいという人がいないんじゃないかなと思って、その桜の木の伐採が可能かどうかご答弁をお願いいたします。

建設課長	<p>まずはそのお孫さんに怪我をさせてしまったことは本当に申し訳ないと思います。まずは危険を取り去ることが管理している者の責任だと思っていますので、まずはそういった危険な場所に対応させていただきたいと思います。本日もさっきお話にあったとおり、建設課の者が確認してきたということで私も写真を見せていただきましたので、本当に危険な部分だなと私も思いましたし、なるべく早く対応したいと思います。だから、桜の木伐採できるかと言われれば、できなくはないです。ただ、ある程度地区の合意とかそういったものも取っていただかなければいけないのかなと、それは今のところ決まりではないですけれども、そういった段取りが必要かなと思います。</p> <p>ただ、整備した経緯については、都市計画を進めていく上で、どうしても景観を作るために植樹が必要だったというのはルールがあったんです。以前の話で、私ははっきりとは分かりませんが、その際にどういった樹種にするかとか、どういうイメージなのかというものは、地元の方にもやはり相談をしていると思うんです。そういった経過を踏まえて、植えたと思いますので、そういった経過を経て、現在に至っており、やはり悪さをするようであれば、そこは対応しなければいけないというふうに考えております。ありがとうございます。</p>
総務課長	<p>はい、ではその他ありましたらお伺いしたいと思います。</p>
参加者	<p>桂木町から街灯が暗くなってきてという話がありましたが、当時は緑町も暗かったです。ただ当時東北電力の方から春に 15 機、秋に 15 機寄贈があったのよ。当時、早坂課長が建設課長ときに、緑町、役場の隣の町内を明るくしなければ町が暗いということで。優先的につけてもらった記憶しています。本当に 15 機を寄贈すれば、10 機くらい緑町につけてもらった。電気料も町で負担してもらった。だいぶなってから町内で負担となった。今はLEDに交換されるような街灯になってきています。たぶん、当時私も言ったはずなんだけど、何年か前から東北電力からの街灯の寄贈はなくなったんだけど。</p>
まちづくり推進課長	<p>前ですとやはり東北電力さんのほうから年間で、私が知る限り 7 機ほど寄贈を受けていた経緯は昔ありました。ただ、去年は東北電力さんからの寄贈が全くなかったと記憶しています。</p>
参加者	<p>そうですね、何年か前から、寄贈は無くなった。町内で何とかしようとしても負担できないと思うので、町で都市計画で計画してくれないと厳しいと思う。</p>
参加者	<p>街灯はあるんですけども、桜の木が大きくなって、冬になると葉が落ちて明るくなるんですけど、夏は真っ暗になる。</p>
参加者	<p>うちのところの枝垂れ桜だけど、雪国に向かないと町に反対した。</p>
参加者	<p>あのですね、ちょっと桜の木ついで言ったんですけど、冬除雪でロータリーが来るときに、桜の枝が邪魔で、ロータリーが来なくなったねって町内の人に言われた</p>

	<p>んですけど、それって有りなんですか。</p>
建設課長	<p>基本無いです。</p>
参加者	<p>基本無いんですけど、桜の枝があったら、あまり寄れない。</p>
建設課長	<p>そういうのは、あるかと思います。</p>
参加者	<p>ロータリーは、うちの前はずっと素通りして、くるっと回って、畑を借りているところにパーッと飛ばすんですけど、ここは素通りでそっちに行くのだから、えーと、これ桜のせいなのかなって隣のおばあちゃんが言ったので、それを聞きたいと思って。</p>
建設課長	<p>オペレーターさんからは、そういう支障物があれば、支障物があるよということで連絡を受けて、対応が必要であれば対応していただくようにしています。ただ、その方が言ったか言ってないかというのはちょっと私も分からないので、そういったことがあるとすれば、こちらでも確認してみたいと思います。ありがとうございます。</p>
参加者	<p>あのですね、大石田小学校から四日町をまたいで、桂木町の公園に向かう細い道路について、通学路になっているんですけども、桂木町は今一組、あと緑町と四日町で一組になっています。朝はまだ良いんですけども、ちょうど子どもが帰ってくる時間帯の時に、除雪がなくて、吹雪の時は子供の腰ぐらいになるんですね。私は自分の子どもがもう遙か昔に小学校を終わったので、感じなかったんですけども、その時間帯、子どもが帰ってくるところに、私たちが車で通ると、車がつつかえるように感じる時もあるって、これじゃあ子どもは原野を越えてくるみたいだなんて思ったことがあって、近所の方に聞いたら、大概そうだって。だから、朝も除雪ありますけど、午後からも除雪決まった時間にありますけども、なるべく、うちの前よりも通学路を優先で、道路の太い細いじゃなくて、通学路を先にしてもらえると。近くにお父さん、お母さん、子ども3人がお家を建てた。そこは公園があるし学校に近くて、環境が良くていいねとすごく喜んでる家族なんですけど。冬の怖さを知らないなと思って。その公園の前というか、そこが一番除雪なのか、まめれないというか。なるべくその学校の帰宅時間まででもお願いしたい。</p>
参加者	<p>今度、冬の前に除雪の打ち合わせをやりますよね。今までは、そこに子どもがいなかったんで、今度その時に、区長としてろいろな意見を聞いてから私がお願いしておきます。</p>
建設課長	<p>基本的には除雪はどうしても主要路線から、多くの方がやっぱり必要とする道路から確保していかなければいけないというのは当然で、どうしてもその細い道路というのは後回しになってしまうというのが実際現実なところかと思います。基本的には午前2時頃から除雪が動きだして、朝の除雪を終えて、その日の降雪の量にも</p>

	<p>よりもですが、だから、降雪量があれば、やはり午後も引き続き除雪に入るといったこともあります。どうしても今言ったように、主要な道路から入らなければいけないというルールがありますので、そちらを優先せざるを得ないということは、まずはご理解いただきたいと思います。</p>
参加者	<p>学校の通学路だというのを確認してもらって、こちらの方もこうなってますよというのを説明しますから。</p>
建設課長	<p>今おっしゃっていただいた通り、通学路も優先しなければいけないという状況はわかりますので、そういったものを計画に反映できるかどうかも含めて、ちょっと検討させていただきたいと思います。区長さんへの説明会は、ほぼ除雪計画がまとまった後になってしまうので、可能であれば、そういったご要望は早めにいただいた方が有難いと思いますので、まず今日は私がお話を伺ったので、そういった事も検討させていただきたいと思います。</p>
参加者	<p>通学の関係でいうと、うちの場合のところは午前3時、4時頃ほど除雪になります。通学する頃には、積もっている時もあるなど思っているわけね。ですから、通学時間帯にあわせて見直ししていただいた方がよろしいと思います。大変なんだけどね。</p> <p>あとはもう1つ、十字路の所でね、歩道と車道が繋がらない。前は、除雪している人はちゃんとなっていたのですが、最近、何年か前から繋がらなくなってしまって、私のところは歩道から車道に繋ぐように雪投げしたり、あるいはお互いの奥さんがやってくれたりということで、お互い協力してやっていますけれども、前みたいにちょっと上手くやっっていけないのかなというか、やっぱり車道に出れなくなる。気どもたちも危ないと思うので。</p>
建設課長	<p>はい、ありがとうございます。1つ目の、通学時間に合わせた除雪というのは、どこでもやっぱりご要望いただいています。さらに通勤に合わせた除雪であったり、ご要望は分かるんですが、除雪した後の雪というのはどうしても読めないところもありますし、できる限り皆さんが必要とする時間の除雪は心がけてはいますので、まずは申し訳ないですけど、温かい目で見守っていただければありがたいかなと思います。その辺は何とかできないか、内部の方でも検討させていただきます。除雪については多分オペレーターが変わられたのかなと思います。そういったこともご意見としていただいたということで、こちらもお伝えさせていただいて、対応できればさせていただきたいと思います。ありがとうございます。</p>
参加者	<p>虹のプラザの歩道と道路の雪の壁が高くなる。一冬で2、3回は崩してくれるんですけども、なかなかの高さになるので崩してもらえなくて、歩くと道路側が見えないような状況なんです。3月頃になると、雪が降らなくなって、その高いところがそのままになって、雪が溶けてくるとどさっと道路の方に倒れてくる。そういうこともありまして、大変3月は危険なので、なるべく早く壁は崩してもらいたい。</p> <p>それから道路からロータリーで空き地に飛ばすときに、歩道にも雪が落ちて、雪</p>

	<p>が降らないと除雪してもらえないので、なるべく歩道の雪は除雪してもらいたいと思います。</p>
建設課長	<p>はい、ありがとうございます。確かに歩道と車道の間の壁は、特に一昨年みたいな大雪の時はどんどん高くなってしまって危険だというのは我々も認識しています。できるだけ早く排雪ということで対処したいと思っています。ただそのタイミングも、ずっと降っているときに、なかなか排雪も難しくですね、ただ、十分認識はしていますので、可能な限りそういった状態にならないように、内部でも努めていきたいと思っていますので、ご意見として頂戴させていただきます。ありがとうございます。</p>
総務課長	<p>その他ございましたら、お聞きしたいと思いますが。</p>
参加者	<p>役場庁舎の屋上にある、防災放送ですが、もうちょっと上にあげたりできないか・うちらは聞こえないのよ。何か役場で言ってると思っても何も聞こえない。だから前から要望して、もうちょっと上げれば、もうちょっと聞こえるようになるんじゃないかなんてことをしてもらいたい。ちょっと予算が無くて、もう何十年と経つけれど。それを一つ要望しておきたい。</p> <p>あと、時報の音楽ですが、前はよかったが、キーキーいって理解できない。もうちょっと大石田町にふさわしいようなメロディーにしてもらいたいと思う。昔は、お昼のサイレン無くなった時も、突然なくなった。うるさいというのでなくなったって言ってた。大石田町らしいサイレンとか、時報とか考えてほしい。確かに町おこしの人が作曲していたと言っても、もうちょっと大石田町に合うようにしてもらえればありがたいと思います。</p>
総務課長	<p>まず第一点目の方は、要望として受け止めさせていただきたいと思います。二点目の時報の音楽でございますが、今おっしゃったとおりですね、地域おこし協力隊の協力を得て、あのような音楽をですね作成し、変えているんですけども、やはり他の地区の方でもですね、そういうご意見をいただいております。ただ、町の方といたしましては、芸術の振興というようなことでですねさせていただいております。ですので、ちょっともう暫くはちょっと流させていただきたいなというふうには思っております。ただ、そういうご意見をただいただいておりますので、今後になると思うんですけども、アンケート調査なども実施いたしまして、その辺については検討してまいりたいなというふうに内部の方で調整をしているところでございますので、よろしくお願ひします。</p>
参加者	<p>私は、東京から来たんですけど、アパートが全部埋まっていたはいれませんかと言われた。県営アパートはと聞いたら、県営だから町のほうでは関係ないんですと断られたんです。仕事の都合として来たもんですから、いないといけないということで大石田に来て、50年になります。そして最近、桂木町に流雪溝ができるときに、いいなと思っていただけです。そしてうちの前だけできないんです。なんでできないんですかと言ったら、うちのところは少し土地が高い位置にあるんですといわれ、</p>

	<p>では深く掘ったらいいじゃないですかと言ったら、経費がかかりましてことで、できるまでに5年かかりました。その後、せっかくできた流雪溝のところに、除雪して雪をこうやって押し付けちゃうものですから、雪をどさっとおいて行ってしまうので使えないんです。役場でなんとかならないかと聞いたら、道路に出せばいいのではないかと言われた。道路に出したら、周りの目もあるので難しい。ユンボがきたので動かしてくれるかなと思ったら、固めてしまうんです。そのようなことを思っちゃって、角スコップでは割れなくらい固まっちゃったんです。そういったことをされることから、大石田町にはそのような思い出しかありません。だから今、お願いしたのは、年なので、うちの前のとこだけ、雪を置いていくんですよ。うちの隣の畑に押ししてもらおうところがあるんだから、うちの前にもう一度少しバックしてくれて払ってくれるといいなとは思って、運転手さんに言ったら、そんな時間ないんですということでした。だから業者に言っても、役場に言ってもダメなんだと思った。今年はどうなるか分からないけど、今年もしそういったことをされるようだったら、役場に連絡しますから、よろしく願いいたします。</p>
建設課長	<p>さまざま大変申し訳ないことをしてきたのかなというふうにお聞きしました。大変申し訳ありませんでした。今年もちょっとどんなふうな状況になるか分かりませんが、もしお気づきのことがあれば、できれば区長さんを通じてご連絡いただければありがたいかなと思いますので、お気づきの点があればまたご連絡いただきたいと思います。</p>
参加者	<p>防災放送の件ですが、近くでも聞こえないかもしれないですけども、やっぱり私たちも反響してよく聞こえないんです。それで雪の時に聞こえないから外に出ないといけないんですよ。大雨の時にも聞こえないから外に出ないといけないんです。外に出ないとわからないんですよ。で、私以前テレビのニュースで見たんですけども、舟形町の防災システムって、私調べたことはないんですけども、各家庭に電話の線を利用してみたいなものだそうです。ご存知ですかね、もし知ってたらお聞きしたいと思います。</p>
総務課長	<p>はい、詳細については、ちょっとなかなかお答えができないんですけども、各家庭にですね、子機といいますか、そういうものを置いている町とか村とか、そういうところはあるようでございます。</p>
参加者	<p>それだと、例えば洪水とかなんか、そういう防災に関することを知らせてくれるんですかね。</p>
総務課長	<p>そうですね。要は、防災放送の代わりのような形で使っているというふうには聞いておりますね。やはり、防災放送の方も、やはり聞き取りづらいというようなお話もあります。ただ、聞こえるように増設しても、今度は音が反響しあって聞きづらくしてしまうというようなこともありますので、今、町の方で進めているのが、先ほど町長が言いました、LINEを使っている方、いわゆるデジタル化の発信ですね。あとは、高齢の方とかですね、どうしても対応できないような方については、</p>

いわゆるラジオと申しますか、なんかそういう個別な形ですね、できるものがないかどうかということも内部の方でも検討しております。あとはどのくらいの予算がかかるのかとか、その辺も併せて内部の方で検討しているところがございますので、スムーズにというようなわけにはいきませんが、できれば解消したいなということで前向きに検討しているところでもありますので、ご理解をお願いいたします。

その他ございますか。無ければ、この辺で終了させて頂いてよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。本日はご要望なりご意見などを頂戴しております。

そのご意見等につきまして、今後ですね、まちづくりを進めていく際に、活かしてまいりたいなというふうに思います。以上で本日のまちづくり座談会をここで閉じさせていただきます。皆様にはこの遅くまで夜分、お忙しい中、お付き合いいただきまして誠にありがとうございました。以上で終わります。ありがとうございました。

6. 閉 会 （午後9時00分）